

基本情報



【年 齢】
47歳
【出身地】
滋賀県近江八幡市
【転出元】
滋賀県近江八幡市
【前 職】
地域活性化起業人
【活動時期】
R5.9～

協力隊に応募したきっかけ

地域活性化起業人で西川町へ8ヶ月で業務を辞職し、単身赴任だが世帯主が移住を決断。町の第三セクターの部長へ町長（社長）から辞令を頂き、同時に協力隊として活動がスタート。
そもそも、起業人として西川町を選んだ理由は、菅野大志さんが官僚時代の活躍と地元に戻って町長になった事を他の官僚達から情報を得て、興味を持ったのが一番のきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標

抱負は、やはり自分と同じ移住者を増やすこと
雇用を増やすべく、民間の仕事を増やすために色々な事業も生み出すこと、水をテーマにした道の駅の運営、空き家活用、観光ビジネス、宿泊施設を増やし、地域を活性へ導く。協力隊期間が経っても、西川町で働き続けるか、起業するかは環境次第で柔軟に！息子二人のどちらかがこちらに移住してくれることを願いながら目標に向かって活動します。

活動内容

●家を購入し、空間を活用！

地域おこし協力隊インターンの受入拠点として中古の店舗付き空き家を活用。地域おこし協力隊も最初の半年は我が家で暮らして、他の空き家へ飲食を共にし地域のお母さんの飯を頂きコミュニケーションを繰り返し、インターンから協力隊に今年度で3人増やしました。



●多くの来訪者と交流し、おせっかいで盛り上げる

西川町には本当に多くのよそ者、馬鹿者、若者が集まります。出来る限りその場に参加し、地域との交流の機会を生み出し、“また来ます！”で本当にたくさんのリピーターを増やしています。47歳になっても、企業の経営者の方々と繋がりが自分のスキルもますます上がってます。



●地域の魅力は町外の人だからわかる！

道の駅にしかわの指定管理の第3セクターの部長職では、総務部長をやりながら、ビール、水の製造メーカーとして販路拡大に向けて、他の2人の部長と連携をとりながら売上・雇用を増やし続けてます。今年になって従業員を6人増やしました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス(個人or職場)) info@horix.tv
(電話番号(個人or職場)) 080-8522-0220

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
facebook毎日投稿 インスタ、ブログもQRから



基本情報



【年齢】
26歳
【出身地】
京都府京都市
【転出元】
京都府京都市
【前職】
アルバイト
【活動時期】
R6.4～

協力隊に応募したきっかけ

2024年1月に協力隊インターンに参加したことがきっかけです。元々、都会よりは田舎のゆったりした雰囲気が好きで、自分の暮らしたい地域を旅を通して探していた時期がありました。色々な地域を旅している中で、西川町に出会い、活動の中で様々なことに挑戦している町の姿を見ました。また今まで感じたことのない人の優しさ、寛大さに触れ、どんな生活や考え方を持っているのか興味をもったため、協力隊になって町に関わりたいと思いました。

今後の抱負・任期後の目標

西川町に関わる関係人口を増やして、移住・定住につながっていきたいです。
任期後は多くの人に体験の場を設けて、さまざまな経験をしていただきたいと思います。

活動内容

●園地整備

耕作放棄地になった園地を再生するために園地整備を行っています。わらびや根曲がり竹、コクワ、栗、山ぶどう、わさびなどを栽培している園地での草刈り・収穫・肥料撒き・間引きなどの作業を行います。



●協力隊インターン受け入れ業務

インターンで来た方の活動スケジュールを組んだり、アテンドをしたり、宿泊施設の管理を行っています。インターンの活動内容は企業さん・町民さんのお手伝いや西川町での地域体験としてお茶会・サウナ・収穫体験を組み込み、体験を通して町の魅力を知ってもらう機会を設けている。



●にしかわイノベーションHubTrasのスタッフ

Trasでの受付スタッフを担当しています。初めて施設を利用される方への施設説明・案内をしたり、企画を考え、SNSでの広報をすることで施設利用者の増加を図っています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス(職場)) gassan@gassan.co.jp
(電話番号(職場)) 0237-74-2100

基本情報



【年 齢】
24歳
【出身地】
長野県松本市
【転出元】
長野県松本市
【前 職】
大学生
【活動時期】
R6.4～

協力隊に応募したきっかけ

令和6年2月に、西川町の地域おこし協力隊インターンとして1ヶ月間活動したことがきっかけです。その時にインターンの受け入れをしてきていたのが協力隊の方々でした。最終的には、そこでの体験に興味を持ったこと、活動終了後の3月に直接お電話を頂いたことなどを理由に、地域おこし協力隊として活動する事を決めました。

今後の抱負・任期後の目標

半年が経過し、色々な活動が出来て地域コミュニティにも馴染んできた実感があります。しかし、思いのほか自分のしたかったことを出来ていないというのも実情としてあるので、冬に向けて自分の得意分野を生かせるように時間を有効に使っていきたい。
任期後は、地域活動に携わりながら好きな分野で起業が出来たら良いと考えている。特に、子どもの遊び場を増やす活動をしていきたい。

活動内容

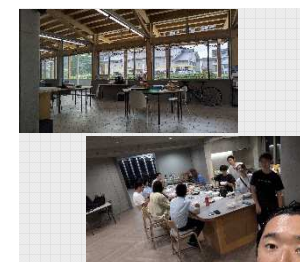
●地域おこし協力隊インターンの受け入れ

2週間の地域おこし協力隊インターンを複数回受け入れ、その企画準備やアテンドに携わっている。チームでの活動になるが、現場送迎や活動の同伴、プログラム作成や事務作業などもしている。西川町の関係人口を増やす目的で行っていて、新規参加者・リピーターともに募集している。



●にしかわイノベーションハブ TRASのスタッフ

本年度7月にオープンしたにしかわイノベーションハブTRASのスタッフとしての活動。受付対応やイベント対応、イベントの企画などを行っている。運営スタッフとして、地域交流拠点である本施設を活性化するために活動している。



●道の駅にしかわの売店仕事

所属する第三セクターが運営する道の駅の売店の仕事にも携わっている。現在は繁忙期のヘルプがメインだが、最初の三か月間はほとんどここで働いていた。道の駅を通じて、地域住民との関係拡大が図れていると感じる。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス)

gassan@gassan.co.jp (職場)

r.yokoyama0704shigoto@gmail.com (個人)

(電話番号) 0237-74-2100 (職場)